

カメラで 撮影しよう #60秒情報モラル キーワード #肖像権 #写り込み #カメラ機能 #情報発信 この動画の活用にあたって モバイル端末が普及し、誰でも手軽に写真を撮ることができ、自分が撮りたいものを撮るときに、偶然第三者が写り込んでしまうことがあります。その写真が不特定多数の人の目に触れるのであれば、肖像権に留意する必要があります。場合によっては、個人が特定されないよう、トリミングやぼかしを入れるなどの処理を施すことも必要です。写真や動画など個人を特定される可能性があるものはインターネットにアップロードする前に確認しましょう。	動画の流れ 地域のみなさんに見てもらえるようにまとめたものをインターネットで発信します 先生 あの大名のことを調べよう！ Aさん じゃあ銅像の写真をとってくるよ あの2人…ちょっとじゃまだな… この地いちばんの有名な人 たくさんの人に見てもらいたいなあ	気付かせたいことのみ安			<input type="checkbox"/> 補足・解説 <input checked="" type="checkbox"/> StepUp アクティビティ
		★(小1~3)	★★(小4~6)	★★★(中1~高3)	
	調べ学習でまとめたものを、インターネットに公開することを 知る。 地域で有名な大名について調べる ことになり、主人公は銅像の 写真を撮って来ようとする。				<input checked="" type="checkbox"/> インターネットと他のメディアの違いを考えよう。(例:即時性や拡散性などの観点から考えてみる。)
	銅像の前に人がいて、写真を撮れない。 勝手に他人の写真 を撮っている。	<input type="checkbox"/> 端末の持ち運びに気を付ける。			<input type="checkbox"/> 外出先で端末を利用する際には、持ち運びに注意が必要です。精密機器であることを理解して乱暴に扱わないようにしましょう。
	待っていても移動する様子もないので、そのまま撮影してしまう。 勝手に他人の写 真を撮っている。	<input type="checkbox"/> 銅像の前の方が写らないように気を付けている。	<input type="checkbox"/> 人が写らない角度や倍率で撮影すればよい。 <input type="checkbox"/> 突然カメラを向けると不審がられるかもしれない。	<input type="checkbox"/> どうしても写り込んでしまう場合は、事情を話して移動をお願いする方法がある。	<input type="checkbox"/> 黙ってカメラを向けることがトラブルの原因となることもあるので、一声掛けましょう。 <input checked="" type="checkbox"/> どのような声を掛ければよいか考えよう。
	他の人が写り込んだ状態の写真をインターネットで公開してしま う。 インターネット上に公開する前に、先生や家の人などの大人にも確認して らう。	<input type="checkbox"/> 必要な部分を切り取る、不要な部分をぼかすなどして、写真を加工すればよい。 <input type="checkbox"/> 無許可での撮影や公開は肖像権の侵害になる。			<input type="checkbox"/> 簡単なトリミング(切り取り)やぼかしを掛けることは、端末の標準アプリでも可能なことが多いので確認しておきましょう。 <input checked="" type="checkbox"/> インターネットに公開するときに、注意しなければならないものは他にないか考えよう。

動画はこちら

